

立命塾第19号

立命館大学体育会ボート部 OB・OG様 保護者様宛情報通信

担当:福田 将

合宿所:〒520-2142 滋賀県大津市玉野浦 6-17

2017年9月発行

主将挨拶

夏も終わりに近づいてきましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。いよいよシーズンが始まりました。今年は「変革」をスローガンに、昨年までよりもさらに良い結果を残せるよう日々練習に励んでいます。また、春から一般生を含め7人が入部致しました。新たなチームとして今シーズンも応援して下さいる皆様に良い結果を報告できるよう部員一丸となり取り組んで参ります。今後ともご支援・ご声援の程よろしくお願い致します。

(主将 藤井)

オフシーズン活動

<納会>

2016年12月23日(金) アーブ滋賀



立命館大学 OB・OG の方々をお招きして、今年の締めくくりとして納会を瀬田川沿いの「アーブ滋賀」で行いました。今年も OB・OG の方にお越しいただきました。ありがとうございました。今年、全日本選手権大会で見事3連覇を果たした女子舵手なしペアの奥井悠子(4年)・藤井香菜(3年)が OB 会より表彰状と記念品が贈呈されました。部員皆、来年度のシーズンに向けてより一層努力していきたいと気を引き締めました。貴重なお話を聞くことができ、部員一同大変嬉しく思っております。また、お会いしてお話しできることを楽しみにしております。

<雪山イベント> 2017年2月6～8日長野県野沢温泉スキー場

例年に引き続き、長野県の野沢温泉スキー場へ二泊三日の雪山イベントに行ってきました。今年は昨年よりも雪が多く、とても滑りやすい環境の中でスキー組とスノーボード組に分かれ思いっきり滑ってきました！普段いつも自分達が漕いでいるボートとは違った動きをするので、慣れないのもあってかも最終日には身体がバキバキでした。初心者も数名いましたが、今年の初心者はとても上達が速く、あっという間にスイスイと滑っていました。このイベントを通じて毎年お世話になっている旅館の「笹久」さんをはじめとしたたくさんの方の温かさを感じることが出来ました。



<追いコン&卒部式>

2017年2月18日、3月22日

今年も追い出しコンパと卒部式を行いお世話になった4回生に別れを告げました。今年の4回生は全日本選手権3連覇に貢献した奥井さんをはじめ、ボート部初の立命館大学ベストオブマネージャー賞に選ばれた村上さんなどとても個性豊かで頼りがいのある方々ばかりでした。後輩である僕たちに時に厳しく、時に優しく、とても愛のある教育や指導をしていただきました。先輩方のこれからの社会でのご活躍を願うと同時にその先輩方の意志を受け継いだ僕たちが先輩方を喜ばせてあげられるように日々の練習に取り組んでいきます！



←
卒
部
式



⇔
追
い
コ
ン



<エルゴ大会>

福井:2016年12月11日 滋賀:2017年1月15日

今年のマシンローイング大会(エルゴ大会)は、福井県の北信越大会と滋賀県の近畿大会に出場しました。北信越大会では、多くの選手がメインレースに出場し男子は新3回生の福田、女子は新2回生の高野が見事トップタイムでゴールをし、アベック優勝を飾ることが出来ました。近畿大会でも各々が自分のベストのタイムを越そうと全力で取り組みました。普段の水上でのレースはもちろんですが、エルゴでのタイムをもっともっと伸ばせるように努力を重ねていきます！

↓エルゴ大会の様子



<新入生歓迎行事>

2017年4月3~9日

今年は、びわこくさつキャンパスだけでなく衣笠と大阪茨木のすべてのキャンパスへ行ったり、学校で説明会を行ったりと昨年までの新入生歓迎会にたくさんの改良を加えて新入部員を募集しました。そのおかげでたくさんの学生がボートに興味を示し、説明会や試乗会に集まってくれました。そして、現在の時点で漕手1名、マネージャー2名が入部を決定してくれました。推薦で入ってきた一回生と合わせると新入生は7人となり、部員は合計で31人となりました。部員一丸となってこれからもこのボート部を盛り上げていきます！



新入生紹介

先ほど述べた7人の新入生の紹介をしていきます！手に持っている紙には、いつも遠くから応援して下さる両親へのメッセージが書いてあります！

(名前・学部学科・出身高校・自分が考える理想の選手像・今後の目標)

可児 晴海



スポーツ健康科学部

岐阜県 加茂高校

『応援したい』と思ってもらえる選手

自分の弱さに負けず、日本一になる。

武長 省吾



経済学部経済学科

福井県立敦賀工業高等学校

弱音をはかない選手

全国大会優勝

日隈 さつき



スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

熊本県 熊本学園大学付属高校

コツコツと努力してしっかり目標を達成できる
選手

全国級の大会で優勝すること

松井 智也



理工学部 電気電子工学科

福井県 福井県立美方高等学校

漕手の能力を最大限に引き出し、接戦のレース
においてラダーワーク、ボイスワークからコンマ
差のレースを制し、全国大会で優勝する。

鶴巻 太雅



スポーツ健康科学部

神奈川県 東京農業大学第一高等学校

愚直に勝ちにこだわれる選手

大会に出て、優勝する！

向井 友紀乃

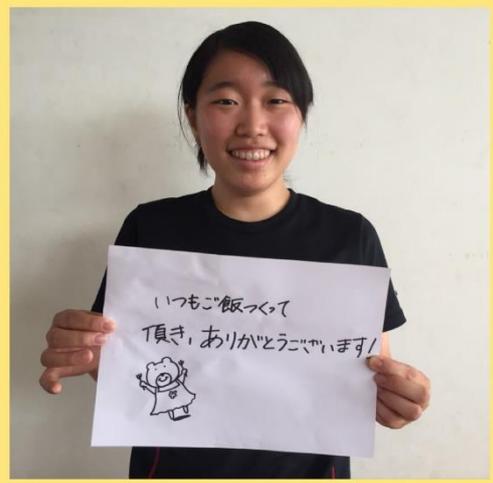


経済学部経済学科

私立九州国際大学附属高等学校

選手が自分の力を最大限発揮できるような環境
づくりのために、徹底したサポートを行うこと！

松本 茜



経済学部 経済学科

滋賀県 立命館守山高校

選手のサポートを精一杯して、より良い部活にし
ていきたい。

シーズン活動

< 中日本レガッタ >

2017年4月21～23日 愛知県愛知池漕艇場

2017年のシーズンの開幕は中日本レガッタでした！去年は出場していないため2年ぶりの出場です。

◇女子舵手なしペア

優勝



舵手なしペアのバウで出場させていただきました4回生の永尾です。初めてこの種目で大会に出場させていただきましたが、ブイのあるコースでも真っ直ぐ進むことが大変でペアという種目の難しさを実感しました。この種目でレースを経験させていただけたことは有難く、新たな課題を見つける良い機会となりました。ここでの貴重な経験を今後の大会にしっかり活かしていけるよう日々考えながらトレーニングに励みます。また最上回生として後輩を引っ張りチームとしても更に成長して参りますので、今後ご支援・ご声援、宜しくお願い致します。

◇男子舵無しフォア

準優勝

S:北川(4年)3:福田(3年)2池田(3年)B:宮本(2年)

私はフォアのバウで出場させていただきました。私はスイープ経験が少なくついて行くので必死でした。しかし漕いでいるうちに良い感覚を掴むことができるようになっていき試合をいい状態で迎えることが出来ました。中部電力さんと一騎打ちのレースで、スタートは出られたもののそこから立て直し中部電力さんより500m 過ぎまでリードすることが出来ました。しかし後半の750m からのスパートで最後に抜かされ結果は二位となりました。最後に上げることができず、あと少しで優勝だったので悔しさが残ります。この経験を生かして次も頑張ります。(宮本)



◇ 女子ダブルスカル A (藤井、上京) 2位 B (佐野、伊関) 5位 C(永尾、楠) 3位

◇ 女子舵付きクォドルプル (藤井、上京、佐野、伊関、佐藤) 4位

◇ 男子シングルスカル (高) 準決勝敗退

◇ 男子舵無しクォドルプル (高、葉上、福井、三村) 予選敗退

<朝日レガッタ>

2017年5月4～7日 滋賀県琵琶湖漕手場

年に一度のホームでの大会。部員一同優勝目指して漕ぎ切りました！

◇女子舵付きクオドルプル **優勝**

S:藤井 3:高野 2:上京 B:佐野 C:佐藤

今回クオドルプルのストロークとして出場しました。昨年の朝日レガッタではミスが続き準決勝敗退という結果でしたが、今年はコースのコンディションが悪く去年のリベンジを果たしさらに他クルーと大差をつけて優勝することができました。琵琶湖での今シーズン最初となる大会で良いスタートを切ることができたと感じています。また、今回の大会では多くの方が応援に来てくださり、支えられているということに改めて実感しました。応援して下さる方のためにもこれからますます練習に励み、さらに多くの結果を修められるよう頑張ります。(藤井)



◇女子ダブルスカル A **優勝**

S:伊関 B:楠

今回女子ダブルで出場させていただきました。例年通りラフコンディションのなかでのレースでしたが予選から決勝に向けてレースごとに成長することができ、決勝では練習どおりの漕ぎをすることが出来ました。全日本級の大会に向けて、スタートから攻める意識を固めることができ、初優勝も出来て良いレースになったと思います！

まだまだ技術面や生活面で足りないところが多いので上回生として今年は成長できるよう頑張ります！(楠)



- ◇女子ダブルスカル B (永尾、可児) 2位入賞 ◇女子ダブルスカル C (木戸、日隈) 6位入賞
- ◇男子ダブルスカル A (高、武長) 5位入賞 ◇男子ダブルスカル B (葉上、福井) 準決勝敗退
- ◇男子シングルスカル A (中村) 準決勝敗退 ◇男子シングルスカル B (三村) 予選敗退

◇男子舵手付きフォア **3位入賞**

S:北川 3:福田 2:池田 B:宮本 C:松井



私は舵手付きフォアの COX として出場させていただきました。高校では経験したことのないスイープ種目であったため、クルー結成当初は戸惑うことも多くありました。そのような中で漕手の先輩方と話し合い自分達の課題を1つ1つ克服していくことが出来ました。決勝では風、波の影響でコースのブイが切れレース予定時間より1時間以上遅れてのレースとなりましたが、集中力を切らすことなくレースに挑みました。しかし風、波の影響で普段通りの漕ぎができず3位という悔しい結果となりました。優勝したクルーとは技術力に差があった痛感させられました。今大会で多くの課題を見つけることができたのでこの課題を克服し今後の大会に繋げていきます。(松井)

<全日本軽量級選手権>

戸田ボートコース 2017年5月26~28日

◇女子舵手なしクオドルプル **4位入賞**

S:藤井 3:佐野 2:楠 B:伊関

女子舵手なしクオドルプルの整調として出場しました。4回生で今回は最後の軽量級なので絶対にメダルを取るという気持ちで臨みました。決勝に進出できるかどうかの準決勝では勝てるかどうかわからないような組み合わせでしたが、メダルを取るという強い気持ちを持ってラストスパートに入り、1750mまで3位でしたが1位でゴールすることができました。しかし決勝では準決勝の疲れも目立ち、4位という結果に終わってしまいました。メダルを取れず非常に悔しかったです。ただ、シーズンの最初の全国大会で次に繋がる良いレースができたと思います。応援ありがとうございました。(藤井)



<関西選手権>

大阪府立浜寺漕艇センター 2017年7月1、2日

◇女子舵手付きクオドルプル **優勝**



S:藤井 3:高野 2:上京 B:佐野 C:佐藤

今回は初日に大幅な時間変更があり臨機応変さが求められる大会でした。クオドのクルーは何回も練習をしたことがあるメンバーで落ち着きがありました。しかし私は、ラフコンディションが非常に苦手で不安が残る中でのスタートとなりました。レースは時間が下がったことにより、ある程度コンディションが良くなっていました。しかし、ミスがあったことなどから、テクニックの向上が必要だと感じました。決勝のレースはコンディションが良く、序盤から自分たちの持っている力を十分に出すことができたレースでした。優勝という結果でもまだまだ課題は多く、伸びしろがあるので次は日本一を目指して課題に取り組みたいです。(高野)

◇男子ダブルスカル **優勝**

S:池田 B:福田

私たちにとって久しぶりのスカル種目でした。練習の最初の方はなかなか上手いいかないこともありましたが、諦めずに練習を重ねました。本番のレースでは僕たち2人の持ち味であるパワーを活かして粘り強く戦い抜き、優勝することが出来ました。パワーと気持ちでは他のクルーに負けずにレースに挑めたと思います。初めて優勝するという気持ち良さを感じることが出来、これから続く全国級の大会でも同様に優勝を目標とし、練習に取り組んでいきます。これからも応援よろしくお願い致します。(池田)



<編集後記>

今回の立命塾を発行するにあたって、OBで立命塾第一号を書き上げた竹内さんにアドバイスをいただいたり、今までの立命塾を拝見させていただいたりして立命塾の歴史や伝統を強く感じました。自分が立命塾に関わることが出来たことに感謝し、今回の立命塾を書き上げました。是非よろしければ見ていただけるとありがたいです。次号は先日行われましたインカレ、琵琶湖レガッタから掲載予定です！

3回生 福田 将

今後の主な年間スケジュール

- ・第95回全日本選手権大会

…10月26日(木)～29日(日) 埼玉県 戸田ボートコース

- ・第58回全日本新人選手権大会

…11月10(金)～12日(日) 埼玉県 戸田ボートコース

- ・HEAD OF SETA 2017

…11月18. 19日(土、日) 瀬田川

- ・第13回 Rits レガッタ

…11月25日(土) 滋賀県立琵琶湖漕艇場

引き続きご声援よろしくお願ひ致します 

日本一を目指して頑張っていきますので

今後ともボート部活動へのご支援ご声援の程、

よろしく願い申し上げます。

ボート部活動資金

銀行振込口座

滋賀銀行本店営業部 普通口座 737232

「立命館大学ボート部 OB 会」宛

